

マンスフィールドコース

- ◆日程 10月6日～10月15日
- ◆テーマ 「国際交流」
- ◆研修生 26人



2年 遠藤 亜美

大越中学校

今回の研修で、英語での外国人とのコミュニケーション能力が向上したと思いました。そしてとても勉強になりました。

ただ、相手の言っていることがわからず、コミュニケーションをとることでできないこともありました。だから、これからもっと英語を学んでいきたいと思いません。



2年 松本 彩花

大越中学校

アメリカの人はみんなとても優しく親切で目が合うと自然に笑いかけてくれたり、お金の数え方が分からなくなると、お店の人が手伝ってくれたり、私の中

に「アメリカの人＝優しい人」というイメージが出来上がるほど、みんな親切で気さくで、良い人ばかりでした。言葉が違ってても「笑顔は万国共通なんだな」と思いました。アメリカの文化は日本と違うところがありましたが、この笑顔で心が和みました。

アメリカは本当にいい国でした。



2年 山下 侑奈

大越中学校

アメリカの方々、初対面の人にも笑顔で優しく接してくれました。目が合うだけで「Hi!」「Hello!」など声をかけてくれたり、ホストファミリーは、全く知らない私たちにも家族のように接してくれたりしました。

だから私はそのような優しい接し方などを、友達や家族、初めて会う人にできるように、これから努力して



2年 青木 汐里

都路中学校

いきたいです。

私は今回の研修を通して、今までよりさらに英語やアメリカの文化や習慣への興味が高まりました。言葉は違っていても相手を思う気持ちを学びました。

でも英語を使って生活するのはとても大変でした。もう一度アメリカに行ってもっといろいろな勉強をしたいと心から思いました。この研修で学んだことをこれから英語の学習、そして将来の自分の夢につなげていきたいです。



ジャック・オ・ランタン作り



2年 真奈 奏

常葉中学校

どこの国でもあいさつは大事だと感じました。英語はパーフェクトでなくても、あいさつだけで気持ちよく相手にも伝わるので、あいさつは大事だと思います。そのため、これからは「笑顔であいさつ」をしたいです。また、普通に英語が伝わると思っていました、なかなか相手に伝わらなかったらので、相手に伝わるように英語をもっと頑張っていきたいです。

常葉中学校



2年 瑞姫 吉田

アメリカで行われている学校の授業は、生徒が一人一人真剣に取り組み、自分の意見をきちんと持ち、ま



2年 優佳 坪井

常葉中学校

た、進んで発表して、とても素晴らしい学習をしていました。授業の内容は日本と違って、一つの言語だけでなく、いろいろな国の言語を勉強して、いろいろな国語を勉強して、驚きました。また、アメリカの中学生は、先生に言われる前に自分で考えて行動していて、そこが日本とは違うなと思いました。私もアメリカの中学生を見習って、自分で考えて行動したり、自分の意見を主張したりできるようにしたいと思います。

アメリカの食べ物はお肉ばかりのイメージでしたが、果物や野菜などをたくさん食べていて、食習慣も日本と似ていました。ホストファミリーは私たちにわかりやすい英語の単語を言って、一生懸命理解させようとし



2年 麻里奈 宗像

船引南中学校

てくれたり、コミュニケーションをとろうとしてくれたりしました。私も積極的に質問などをし、ホストファミリーとたくさん話をする事ができて、今まで以上に英語を学びたいと思いました。

今回、アメリカに行くと、人と人とのつながりのすごさを改めて感じました。アン・ブラウンさんと牧先生のつながりがあったから私たちはアメリカに行くことができました。本当にすごいことだと思いました。

私たちが、この研修を支援協力してくださった方々は、とても良い人ばかりでした。日本から来た誰だか分からない私たちに親切にしてくださいました。アメリカのみなさんのように、知っている人でも知らない人でも助けようと思いました。ま



セント・ピーターズスクール



ホワイトハウスとゼロ・マイルストーン



ジャック・オ・ランタン作り (写真上下)



セントラル小学校



セント・ピーターズスクール (写真上下・左右)

